
秋色白書

由樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

秋色白書

【Nコード】

N2425A

【作者名】

由樹

【あらすじ】

『春々恋歌』（N1153A）の続きです。主人公の嘉山美帆（高一）は彼氏と仲良くしていますが、色々問題が起こっていくのです――。

序章（前書き）

※『春々恋歌』（N1153A）の続きの小説です。まずはそちらをご覧ください。

序章

美帆も雄三もお互いを大事に想っていて、お互いに大好きで。付き合うまでが色々大変だったから、もうずっと一緒にいられるんだろうと思っているんだ。

困難に遭遇しても二人で協力して……うん、そんな感じ。でも悩みというものは恋愛だけにはとどまらないもので……。

それでも二人で描いていきたい――。

秋色の真白な時間を少しずつ埋めていくように。

P. 1 秋晴れの日

「ねー、前から思ってたんだけどー」

「んー？」

いつもの雄三の部屋で、秋の陽射しの中のんびりくつろぐ二人。部屋は、秋ということで衣替えし（箕村家はお金持ち！）、壁紙は暖かみのあるクリーム色になっている。

「なんか美帆たちってスツカリ熟年夫婦みたいじゃないですか」

……。沈黙。

「……さあ、知らない」

「知らないってアナタ！」

雄三は含み笑いをして雑誌のページを再びめくり出す。

美帆がこう言い出すのには理由があるのだ。

夏休み中に出逢い、様々な困難を乗り越えて結ばれた二人だというのに、まだキスの一つもしていないのだから。

自宅デートは定番化していると言うのに。

まったくもう、なんなのよ。美帆に色気がないとしても？ 私だって色気くらい……。

ふと自分の胸を見下ろし、溜め息をつく美帆。

無くはないがあるとは言えない大きさの胸。

髪は鎖骨辺りまで伸び、軽くウェーブさせてフェミニンにしているものの……何かが足りない。

「くっそう！ 雄三さん、紅茶飲みたいっ」

雄三は何が悔しいのかよく分からないまま、おう、と部屋を出ていった。

美帆は今だとばかりに初めてのガサ入れを始める。

彼女が雑誌で仕入れた情報によると、彼の趣味はエロ本を見れば一目瞭然なのだとか。

「ベッドの下……」

「ごそごそと覗いてみるが見付からない。

こんなありきたりな場所には隠さないのだろうか、と頭を悩ます。仮にも彼女が部屋に来るのだから複雑な場所に隠している場合が多いかもしれない。

雄三さんごめんね……私たちの未来のためなのよ……っ。

と、言い訳にならないことをぶつくさ考えながら本棚やパソコン周りまで探してみる。

「お待ちどおさん」

香気に部屋に入って来た雄三は、美帆の奇怪な体勢に驚いた。

なんで美帆は壁にかけられた絵画の裏を見ているんだ？ 旅館でもあるまいし、お札なんて貼ってないのに……。

雄三は雄三でおかしな勘違いをしながらクッションの上に座った。

「なんか探しもの？」

不思議がって美帆に尋ねるが彼女はやたら慌てて、

「わーいお茶お茶。嬉しいなーっ。雄三さんありがとねん」

と歌うように喋り、コクコク紅茶を飲み出す。

まあいいか、と雄三はあまり気にせず紅茶と一緒にクッキーを食べ始めた。

P. 1 秋晴れの日（後書き）

こんにちは、栗山です。またこの二人を動かせると思うと嬉しいです。沢山の設定があるので皆さんにも楽しんで頂けるように、根性入れて頑張ります！良い作品を創りたいので、皆さんの感想やアドバースなど心待ちにしております。これから宜しくお願い致します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2425a/>

秋色白書

2010年12月18日20時44分発行